



九州電力株式会社

九州電力は、第二次世界大戦後の電力業界の再編により、九州地域を供給エリアとする発送電・配電一貫の電力会社として、1951年5月に創立されました。戦後復興に始まり、高度経済成長に伴う電力需要増大、オイルショック、電力自由化など、時代の大きな変化に対して、「電力を安定してお届けすることを通じて、お客さまの生活を支え、地域社会の発展に貢献する」とを原動力に、全社員が挑戦を続けてきました。

現在、九州電力のお客さまは電灯・電力合計で842万口、発電設備は194箇所1,942万kWを保有しています。2006年度の販売電力量は844億kWhとなり、1987年以降、20年連続で前年実績を上回り、過去最高となりました。また、発電電力量のうち原子力発電が占める比率は41%で、使用端CO₂排出原単位は0.375kg-CO₂/kWhとなり、日本の電力会社でもトップクラスです。

また、電力自由化に伴う電気事業法改正によって、電気事業以外の事業展開も可能となったため、電気事業で培った経営資源を活用し、総合エネルギー事業をコアとして、情報通信事業、環境・リサイクル事業、生活サービス事業という4つの事業領域をベースに、積極的な事業展開を図り、新たな成長を目指しています。

ずっと先まで、明るくしたい。

「快適で、そして環境にやさしい」

そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。

それが、私たち九州電力の思いです。

